

# T2SL空冷近赤外線カメラ NIR320SS

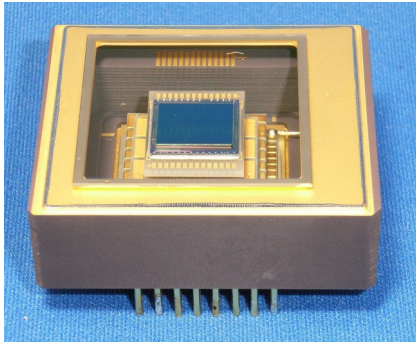
- InGaAs/GaAsSb Type II 超格子素子FPAを搭載した、広帯域近赤外線カメラです。
- 冷却方式を従来の水冷から空冷に変更し、水冷ユニットを排除しました。
- カメラリンク出力で、外部トリガ撮影にも対応しております。
- 小型で独自空冷機構により、TEC温度も従来より低温（-85℃）で動作できます。

- 有効画素数：320×256ピクセル
- 素子ピッチ：30μm
- 感度波長域：1.0~2.35μm
- 最大フレームレート：350fps

- 水分検出
- シリコンウェハー透過検査
- 異種材料識別（医薬品など）
- 高温温度計測



f=50mmレンズとの組合せ外観↑



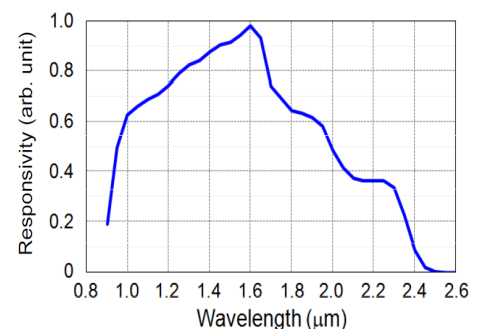
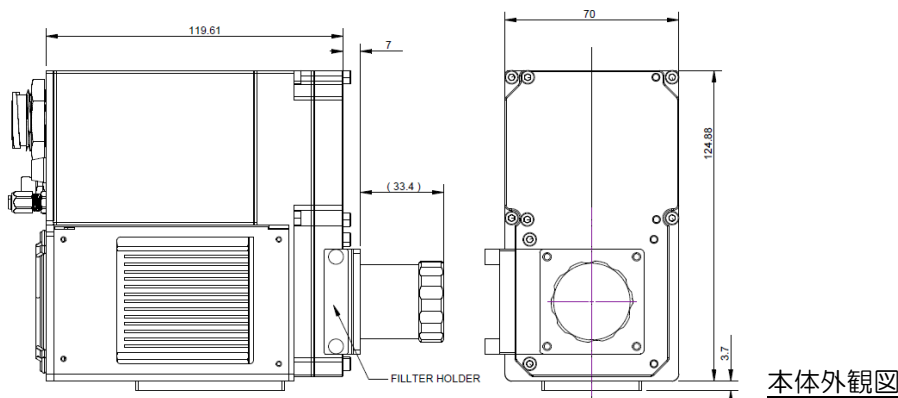
ディテクタ外観



シリコンウェハー

## カメラ仕様

項目	仕様
センサ	Type II 超格子結晶アレイセンサ
エリア有効画素数	320×256ピクセル
ピクセルピッチ	30μm/pixel (受光面サイズ：9.6mm×7.68mm)
感度波長帯域	1.0~2.35μm
フレームレート/AD分解能	最高350fps・16bit
システム構成	カメラヘッド
画像出カインタフェース	Gig E Vision × 1
電源 (コントロールユニット入力)	DC24V-1.8A (定常時) ・ 消費電力：最大65W
使用温度/保存温度	0~+40℃ (結露なきこと)
温度制御機能	センサ内臓ペルチェクーラーによるTEC搭載 (排熱は空冷にて外部冷却)
レンズマウント	標準：Cマウント
カメラヘッド寸法	W70mm×H125mm×D120mm (レンズ含まず)
カメラ本体	約2kg以下 (※装着レンズにより変動)



感度波長特性